

第78回国民スポーツ大会 参加資格調書【監督・成年年齢領域選手用】

競技・種目名		種別	
フリガナ		区分	選手 ・ 監督
氏名		生年月日	西暦 年 月 日
電話番号		勤務先・学校名 (正式名称)	在学(年生) ・ 教諭 ・ 職員
プログラム・選手団名簿 掲載用所属		※上記勤務先・学校名以外に指定があれば記入する。	
監督記入欄 (選手兼監督含む)	JSPO公認指導者資格名： 指導者資格番号(7桁)：		有効期限： 西暦 年 月 日

① 過去2大会の参加状況を記入してください。

過去2大会	参加状況	参加都道府県	参加種別
1年前 特別国体 (2023年)	県予選会・県選考会	参加 ・ 不参加	
	ブロック大会	参加 ・ 不参加	
	本大会	参加 ・ 不参加	
2年前 第77回大会 (2022年)	県予選会・県選考会	参加 ・ 不参加	
	ブロック大会	参加 ・ 不参加	
	本大会	参加 ・ 不参加	

② 国スポ参加資格を確認します。該当に○をつけてください。

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者含む)である。	はい ・ いいえ
(2) 予選会及びブロック大会を含め、過去2大会において「栃木県」以外の都道府県から参加していない。	はい ・ いいえ

※ (2) の回答が「いいえ」の方のみ、下記A～Dの該当に○を記入してください。

A 2023年度(令和5年度)以降、または2022年度(令和4年度)以降に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した。当該要件発生後初めて参加する者に限る。学校名：	新卒業者 年 月卒業
B 2023年5月1日～2024年4月30日までに、または2022年5月1日～2023年4月30日までに結婚または離婚に係る法的手続きを完了した。当該要件発生後初めて参加する者に限る。	結婚 ・ 離婚
C 「ふるさと選手制度」を活用する。または解除する。(※2年以上の活用を1回とし、2回まで活用可能。)	ふる活 ・ ふる解
D 「東日本大震災に係る選手及び監督の国スポ参加資格特例措置」を活用する。	震災特例

③ 今大会参加にあたり、県内に該当するものはどれですか？ 該当するア～ウの選択肢のうち、1つに○をつけ、必要事項を記入してください。

選択項目	必要事項	内容
ア 現住所	住民票のある住所：	2024年4月30日以前～大会終了日まで引き続き住民票を含む居住地が県内にあり生活していること。住民票の「住民となった日」が2024年4月30日以前の日付か確認すること。
イ 勤務地	市町名：	2024年4月30日以前～大会終了日まで引き続き勤務している先の所在地が県内であること。 (勤務 = 実際に通勤しその会社と雇用関係があること。)
ウ ふるさと (選手のみ)	卒業学校名：	卒業した小・中学校または高校の所在地が県内にあり、そのいずれかを選択し登録する。(※登録は競技団体を通じて行う。登録後の変更は不可。) ※JOCエリートアカデミー修了者及び在籍者は特例による。

※参加資格の詳細については、日本スポーツ協会HP掲載の「参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」、「日常生活並びに主たる勤務実態の判断基準」等を必ず確認してください。

★ 日本スポーツ協会HP (国スポ選手・監督の参加資格) QRコード →

<https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html>



・上記のとおり相違ないことを証明します。

西暦 年 月 日

自署

第78回国民スポーツ大会 参加資格調書【監督・成年年齢領域選手用】（記入例）※直筆で記入

競技・種目名	2-1 水泳（競泳）	種別	成年男子
フリガナ	トチギ タロウ	区分	選手 監督
氏名	栃木 太郎	生年月日	西暦 2003 年 1 月 1 日
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	勤務先・学校名 (正式名称)	〇〇〇〇大学 在学(4年生)・教諭・職員
プログラム・選手団名簿 掲載用所属	※上記勤務先・学校名以外に指定があれば記入する。		
監督記入欄 (選手兼監督含む)	JSPO公認指導者資格名： 指導者資格番号(7桁)： 有効期限：西暦 年 月 日		

① 過去2大会の参加状況を記入してください。

過去2大会	参加状況	参加都道府県	参加種別
1年前 特別国体 (2023年)	県予選会・県選考会	栃木県	成年男子
	ブロック大会		
	本大会		
2年前 第77回大会 (2022年)	県予選会・県選考会	栃木県	成年男子
	ブロック大会		
	本大会		

② 国スポ参加資格を確認します。該当に○をつけてください。

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者含む)である。	はい・いいえ
(2) 予選会及びブロック大会を含め、過去2大会において「栃木県」以外の都道府県から参加していない。	はい・いいえ

※ (2) の回答が「いいえ」の方のみ、下記A～Dの該当に○を記入してください。

A 2023年度(令和5年度)以降、または2022年度(令和4年度)以降に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した。 当該要件発生後初めて参加する者に限る。学校名：	新卒業者 年 月卒業
B 2023年5月1日～2024年4月30日までに、または2022年5月1日～2023年4月30日までに結婚または離婚に係る法的手続きを完了した。当該要件発生後初めて参加する者に限る。	結婚・離婚
C 「ふるさと選手制度」を活用する。または解除する。(※2年以上の活用を1回とし、2回まで活用可能。)	ふる活・ふる解
D 「東日本大震災に係る選手及び監督の国スポ参加資格特例措置」を活用する。	震災特例

③ 今大会参加にあたり、県内に該当するものはどれですか？ 該当するア～ウの選択肢のうち、1つに○をつけ、必要事項を記入してください。

選択項目	必要事項	内容
ア 現住所	住民票のある住所：	2024年4月30日以前～大会終了日まで引き続き住民票を含む居住地が県内にあり生活していること。住民票の「住民となった日」が2024年4月30日以前の日付か確認すること。
イ 勤務地	市町名：	2024年4月30日以前～大会終了日まで引き続き勤務している先の所在地が県内であること。 (勤務 = 実際に通勤しその会社と雇用関係があること。)
ウ ふるさと(選手のみ)	卒業学校名： 〇〇〇〇高等学校	卒業した小・中学校または高校の所在地が県内にあり、そのいずれかを選択し登録する。(※登録は競技団体を通じて行う。登録後の変更は不可。) ※JOCエリートアカデミー修了者及び在籍者は特例による。

※参加資格の詳細については、日本スポーツ協会HP掲載の「参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」、「日常生活並びに主たる勤務実態の判断基準」等を必ず確認してください。

★ 日本スポーツ協会HP(国スポ選手・監督の参加資格)QRコード →

<https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html>



・上記のとおり相違ないことを証明します。

西暦 2024 年 6 月 1 日

自署 栃木 太郎